

接種を予定されるお子さんと保護者の人へ

4月1日から、こどもの定期接種のワクチンの種類や回数が変わります

3月31日まで	4月1日から	変更点
四種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ） ヒブ	五種混合（ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ）	四種混合にヒブが入り、五種混合に変更。 ※接種回数が少なくなります ・五種混合の接種期間・回数は、四種混合と同じ ・過去に、四種混合やヒブを接種している場合は、同じ種類で接種を完了します
小児用肺炎球菌（13価）	小児用肺炎球菌（15価）	・ワクチンで防ぐことができる菌のタイプが拡大 ・過去に、13価ワクチンを接種している場合も、途中から15価ワクチンが受けられます

※差替版の予定表や説明書、予防接種お知らせチラシをよく確認して、推奨期間内に接種を受けましょう
※接種予定などについては、かかりつけ医や接種協力医療機関に相談しましょう

予診票の発行について

五種混合の予防接種予診票が必要な人は、電子申請をするか、健康課へお問い合わせください。
その他の予診票を紛失した場合も、用意します。

予診票の発行は
電子申請がおすすめ



高齢者用肺炎球菌予防接種を検討される人へ

4月1日から、高齢者用肺炎球菌予防接種の内容が変わります

区分	変更点	3月31日まで	4月1日から
定期（法定）接種	対象者	1回も肺炎球菌予防接種を受けたことがない、年度末までに65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる人	1回も肺炎球菌予防接種を受けたことがない65歳の人 ※昨年度に予診票が届いた人は、66歳の誕生日前日までは、定期接種として受けられます（昨年4月ごろ、紫色の封筒で送付した予診票を使用）
市独自費用助成制度	対象者	1回も肺炎球菌予防接種を受けたことがない、66歳以上の人	1回も定期接種・市独自費用助成制度で接種を受けたことがない65歳以上の人 ※過去に、定期接種・市独自費用助成制度以外で自費により接種を受けた人は助成対象となります
	金額	3,000円	4,000円

※接種は期間内に受けましょう
※接種予定などについては、かかりつけ医や接種協力医療機関に相談しましょう

予診票の発行について

昭和33年度生まれの人 昨年4月ごろ、紫色の封筒で送付した予診票が使用できます
昭和34年度生まれ以降の人 65歳を迎えた翌月に順次個別送付します

今年度から対象を拡充

沼田市独自事業・任意予防接種の費用を助成します

感染症拡大防止、発症後の重症化予防、接種費用負担軽減のため、希望者に対して、任意の予防接種費用を助成します。

自己負担額 接種費用から助成額を除いた金額

※生活保護受給世帯の人は、自己負担なし

対象外 過去に、同じワクチンの予防接種の費用助成を受けている人は、助成対象となりません

※インフルエンザは1シーズンに1回、おたふくかぜは1歳児と年長児で各1回まで助成対象となります

問合せ 健康課予防係 ☎内線 3170

助成対象の予防接種

	対象者	ワクチン	助成額 1回あたり	申請方法
子ども	生後6カ月～中学3年生	インフルエンザ (10月～翌年1月)	4,000円	医療機関に直接予約
	1歳児・年長児	おたふくかぜ	6,000円	医療機関に直接予約
	20歳未満で、骨髄移植手術などの医療行為により接種済みの定期接種の予防効果が期待できず、再接種が必要と医師に判断された人		再接種に要した費用 ※原則	事前申請
大人	妊娠中・妊娠を希望する女性のパートナー	麻しん、風しん	【麻しん風しん】5,000円 【風しん】3,000円	事前申請
	妊娠している人 一定の持病がある人	インフルエンザ (10月～翌年1月)	3,800円	事前申請
	50歳以上の人	带状疱疹	【生】5,000円 ・1回で完了 【不活性】10,000円 ・2回で完了 ・2回接種で20,000円	事前申請
	65歳以上の人	高齢者用肺炎球菌	4,000円	事前申請

実施場所

利根沼田地域の予防接種実施医療機関

※実施医療機関は市HP掲載。同地域以外で接種を受ける場合は、事前に健康課へお問い合わせください

事前申請方法 来庁不要の電子申請がおすすめ！

電子申請か、健康課窓口で受け付けます。

※子どものインフルエンザとおたふくかぜ以外、全て事前申請が必要です

電子申請
実施医療機関など
詳しくは市HPへ

